

2004年 6月13日 主日礼拝



石の枕

名人・桂文楽の導入部はいたってシンプル。普通落語家が高座に出ると、時候の挨拶をしたり、キャッチフレーズを言ったりし、それからいわゆるマクラといったものをしゃべるのだが、文楽の場合、「いっぱいのお運びでございまして厚く御礼申し上げます」と律儀な挨拶はしたものの、そのあとワンフレーズだけ添え、スリと落語、つまりセリフへと入ってしまうのだ。

(牧師でも、お客様の説教を聞いていると、カルバン系の方はマクラなし。ロンドンのM師、ワシントンのU師はこの類。先日の長老派の申先生もそうであった。私など、マクラの備えのために、メチャ苦勞し、説教を終えるまで、高枕でねたことはない。マクラなしで説教できたらずい分楽だとは思いますが、苦勞する楽しみもなくなる。聴かされる方は苦樂を共にすべし。)

文楽の十八番に「寢床」がある。

大店の旦那が酒肴を用意して義太夫を聞かせようとするのだが、長屋の連中は何のかんのと用をつかって出てこない。怒った旦那が長屋を出てけ、店立てだと怒鳴ると、長屋の連中は渋々集まる。機嫌を直した旦那、夢中になって語っていると客席が妙に静かだ。御簾(みす)をめくってビックリ。何と長屋の連中はゴロゴロ寝入っているではないか.....。

(上手い芸ならカネを払ってでも聴くが、御馳走になったって、下手なものはやだ、という素人芸を皮肉った落語だ。今日は、主任牧師はアメリカに教会成長の研修に旅している。ロバは旅してもロバだ、という評もあるが、あの齡で、努力をおしまない姿勢を理解してやってほしい。それにしても、大和の副牧師たちの説教はスゴイ。一流に近い。オールモスト一流だ。やがて、日本を代表する説教者に成長するだろう。熱い祈りで応援して下さい。)

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!
Aコース:ヨハネ20章~使徒行伝4章 Bコース:エズラ記3章~ネヘミヤ記11章

「わたしはあなたと共にいて、あなたがどこへ行くにもあなたを守り、あなたをこの地に連れ帰るであろう。わたしは決してあなたを捨てず、あなたに語った事を行うであろう。」(創世記二十八の十五)

司会 倉知兄 浜田兄 岡野保兄
奏楽
祈祷 水間兄 川村師 高木師
使徒信条
賛美 聖歌498 (主は今生きておられる)
(イエスは主)
聖書 マタイによる福音書4章18~22節
創世記28章10~19節
音楽 坪イクラ ゴスペル・クルー
メッセージ 「キリストの視線」 小崎淳広副牧師
「父の愛に抱かれて」 柴田順一副牧師
賛美 明日はどんな日か(献金)
主の祈り
祝 禱

【大和ニュース】

- ・ 大川牧師夫妻は、アメリカへ研修旅行中です。お祈りください。(19日帰国予定)
- ・ 本日、入門、手話、青年会、学生会、囲碁、GM、ゴスペル、FBI、ルツコスモス会、SS主任、ITネット等あり。(場所や時間はボードで確認してください)
- ・ 東京プロテスタント教会は、5時から。説教は柴田順一副牧師です。
- ・ 今週も祈祷会を大切に！水曜夜7時半と木曜朝10時半。説教は川村副牧師。
- ・ 武井聖書教室は、火曜朝10時半~12時。シャローム館にて。(無料)
- ・ 準備祈祷会は、金曜夜9時から。説教は山本土生夫神学生。祈り込みましょう。
- ・ 土曜英語礼拝は夜7時50分より、サウンド・オブ・ジョイによる賛美礼拝となります。ショートメッセージは岡村ケン宣教師。お誘い合わせてお越しください。
- ・ 東京伝道は、川端師、倉知師、和田神学生、坪井師、石井師、倉知師です。
- ・ 今週もむさぼるように聖書を読みましょう。
- ・ 夏の「愛修会」は、8月25日~27日。場所は軽井沢の恵みシャレーです。